平成24年 度 事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人CWS Japan

1 事業の成果

平成23年度から任意団体として活動してきたが、平成25年1月から特定非営利活動法人として、法人格を取得した。

昨年度から引き続き、東日本大震災の被災者支援活動を現地で活動するNGOと協力して実施した。被災者の ニーズが変化しているため、今年度は、主に仮設住宅での支援活動、被災コミュニティ再生のための活動、 福島県の子どもたちの保養プログラムなどを行なった。

緊急支援事業については、タイ国における洪水被災者支援も昨年度から引き続き、10月まで継続して行なった。CWSパキスタン・アフガニスタン事務所が実施している洪水被災者のための緊急支援事業の評価に、 当団体理事を派遣して協力した。

開発支援事業については、昨年度から引き続き、CWSパキスタン・アフガニスタン事務所と協力して、平和構築事業及び現地NGOの能力強化事業を実施した。CWSアジア太平洋事務所、NPO法人シーズ・アジアと協力してミャンマーにおいて防災教育事業を実施した。

国内の人道支援活動の品質管理と説明責任の向上のためのワークショップや研修などの開催に講師を派遣 したり、資金を提供したりして、積極的に取り組んだ。昨年度に引き続き、ワーキング・グループ・メンバ ーを海外の研修に派遣した。

国際的な市民社会の防災協力ワークショップでは、国際的な市民社会の防災ネットワークであるThe Global Network for Disaster Reduction (GNDR) の代表を招き、日本の市民社会と国際的なネットワークをつなげることができた。その際、アフガニスタンから政府関係者を招き、事例紹介を行うと共に、国際NGOとの話し合いの場を設けた。その後、オランダで開催されたGNDR主催の会議に日本から3人の参加者を派遣した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実 施日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人 数	事業費の 金額 (千円)
-----	------	--------	---------	------------	-----------------------	--------------------

·					-
緊急支援事業 東日本大震災被災者支援事	通年	宮城県気仙沼	5人		90, 153
業		市、石巻市			
仮設住宅支援、コミュニテ		福島県など			
イの再生支援、保育所支		田田がいなし			
援、福島の子どもたちの保					
養支援など多岐にわたるプ					
ロジェクトを現地で活動す					
るパートナー団体と協力し					
て実施した。					
タイ洪水支援	亚战94年4	タイ、スコー	4 J	1,853世帯	13, 339
CWSアジア太平洋事務所と				1,000 [2.1]	10, 003
協力して、タイ洪水被災者		ット県、ウタ			
の支援を実施した。		イタニー県、			
		チャイナート			
		県、パトゥム			
		タニー県、ナ			
		コムパトム			
		県、バンコク			
		県			
					
NDON LANCO PAR A A VIII	亚色0.4年7	.0.1 h) ,			
NPO法人AVCのパキスタン洪	<u>.</u>	ハキスタン			
水支援を取り次いだ。	月				
当団体理事をCWSパキスタ	平成24年1	パキスタン、			
ン事務所に派遣し、洪水被	0月	シンド州			
災者のための緊急支援事業					
の評価に協力した。					
					l l

田水十松丰米山	たた立、さままなま、。* と	マケ	. O. L> -> .			
	作年度から引き続き、パキ スタンへ当団体理事を派遣 し、CWSパキスタン・アフ		パキスタン、 ラホール			
0	ガニスタン事務所と協力して平和構築事業及び現地NGの能力強化事業を実施した。					
(見地NGO能力強化事業 (Capacity Institutionali cation Project)	月~継続中	パキスタン 全土及びア フガニスタ ン (カブー ル)	5人	パ キ ス タ ン・アンロ NGO 従 事 (1375 人 生 部 大 生 含む)	
	平和構築事業① (Promoting Peaceful Co-E :istence in Pakistan)	平成 2 4 年1 月~継続中	パキスタン 全土	4 ハー ト ナ ー 団体	宗教 (
(a	平和構築事業② (Local Capacities for Pe ace to Combat Religious Extremism)	月~継続中	パキスタン 及びネパー ル	3人	パ キ スパン・カンルの名が 150名 ター生 を 20名 ターケック 20名 を 1500人	
(平和構築事業③ (Strengthening Democracy Mainstreaming the margi nalized groups)	平成 2 4 年 1 月~継続中		2 2 2 トナー 団体	大/テ者民400名 年400 年400 年2000 年2000 事記 両 政 の の 事記 関 府人者者 関 府人者 1000人	
\$\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	作年度に引き続き、ミャンマーにおける防災教育事業をCWSアジア太平洋事務所および特定非営利活動法人ンーズ・アジアと共同で実施した。		ミャンマー			5, 772

際協力NGO 対象とした や研修の閉 (Asia Pac ion on Ref	説明責任に関す ーを中心に、国 スタッフを主な ワークショップ 開催を支援した ific Consultat ugee Rights、J form NGOユニッ		韓国、ソウル 東京	2人	279人	
ー (JANIC) 国際的な市		9月	東京	2人	28人	
開発省大臣 ザーを招い	タン国地方復興 シニアアドバイ て、国際協力NG カッション・セ 開催した。	9月	東京	2人	7人	
	開催されたGNDR 人の参加者を派	3 月	オランダ	2人	3人	